

今日のキーワード 「ポケモンGO」で経済もGO! ? (日本)

「ポケモンGO」は、任天堂が発売しているゲームソフト「ポケットモンスター（ポケモン）」の、スマートフォン向けアプリの一つです。2016年7月6日、米国、オーストラリア、ニュージーランドで配信が始まり、日本では7月22日から遊べるようになりました。居場所が分かるGPSや現実の画像にキャラクターなどを表示する技術によって現実世界がゲームの背景となり、プレイヤーが実際に歩いてポケモンを収集・育成するゲームです。

ポイント1 圧倒的なスピードで急速に人気が広がっている 人々がスマートフォンを片手に続々と屋外へ

- 「ポケモンGO」は基本的には屋外を歩くことで遭遇するポケモンを収集し、育成します。珍しいポケモンが出現する場所やゲームを進行する上で必要なアイテムが手に入る場所（ポケストップ）、ポケモンをバトルさせてアイテムや経験値を得る場所（ジム）などが沢山あり、多くの場所に人々が昼夜問わず押し寄せています。
- ポケストップとなっているところには有料で入場する場所や店舗等もあり、集客に一役買っているようです。一方、移動しながらゲームをする人も多く、交通事故や強盗等の事件等も発生しており、注意が促されています。

ポイント2 株式市場は敏感に反応 爆発的な出来高増を伴い、株価高騰

- 米国で配信が開始された翌日（7月7日）以降、米国株式市場は敏感に反応し、任天堂の株価は7月18日には37.17ドルと、それまでの17ドル前後からおよそ倍となりました。また、出来高も7月6日と比べ同18日にはおよそ137倍に増加しました。
- 日本でも東証の任天堂の株価は上昇し、7月19日には31,770円と、それまでの14,000円前後から倍以上となりました。日本での配信開始からおよそ2週間、日米ともに足元では株式市場は落ち着きを取り戻しています。



今後の展開 期待される経済波及効果、人気を継続的に拡大できるかが鍵!

- 「ポケモンGO」の人気による経済的恩恵を期待する動きが見られています。例えば、長くゲームを楽しむためにスマートフォン向けバッテリーの売れ行きが好調です。また、屋外にあふれるプレイヤーを集客しようとする店舗や施設も出てきています。今後も様々な「ポケモンGO」とのタイアップなどが見込まれます。
- 一方で、今回の「ポケモンGO」の爆発的な人気はいったん落ち着きを見せ始めています。今後も世界的に配信拡大が見込まれることや、スマートフォンと連携した「ポケモンGO Plus」の発売も予定されていますが、任天堂等関連企業の業績を押し上げるには、継続的な人気の拡大が期待されるどころです。

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

ここも チェック!

2016年7月29日 日銀の金融政策（2016年7月）追加緩和を決定
2016年7月28日 「アベノミクス」が再始動（日本）

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。